

# 大阪湾高潮対策危機管理行動計画の策定に向けて

## 協議会設立の背景

**ハリケーン・カトリーナの教訓**：超過外力の発生や減災に対する備えの重要性など、ニューオーリンズ市において大規模な高潮災害が発生したハリケーン・カトリーナの教訓

**異常気象に対する懸念**：地球温暖化に伴う海面上昇や台風の強大化等、による沿岸の安全性の低下への懸念

**大阪湾沿岸域の脆弱性**：ゼロメートル地帯を多く抱える大阪湾は、高度経済成長以降、急速に人口・資産の集積が進み、社会経済の中核機能を担っているが、水災害に極めて脆弱な地帯

**過去の高潮災害の風化**：大阪湾では第2室戸台風以降、長期間にわたって大規模高潮災害が生じていないこと等から、高潮浸水に対する人々の防災意識が風化、希薄化してきている

## 協議会の取り組み(危機管理行動計画)

### 1. 高潮災害に対する認識と理解の共有

高潮発生メカニズムを知る

高潮災害に弱いところを知る

### 2. 不測の事態による大規模浸水等の対策の検討

大規模浸水の形態や被害の様相を知る

【浸水シナリオの設定】

- ① 台風の強大化
- ② 将来の潮位変動要素
- ③ 浸水の条件

【高潮浸水氾濫計算】

浸水形態を推定して被害を想定

大規模浸水時の各機関及び機関連携による対応を検討

大規模浸水時の対応を確実に実施できるようにするため、備えておくべき対策を検討

体系的に整理し推進

### 3. 高潮災害に対する総合的な減災対策の推進

#### 大阪湾高潮対策の危機管理行動計画

○ 不測の事態による大規模浸水を想定した  
いざという時の対応とその実現に係る取り組み

① 浸水・被災状況を含み各種情報の迅速な把握・共有と適時的確な伝達

② 迅速な避難体制の構築・避難手法の整備

③ 浸水状況に応じた排水対策の実施

④ 被災した公共公益施設の迅速な復旧・復興

⑤ 演習・訓練による対処能力の向上

○ 平常時からの高潮災害への備えの  
ベースアップに係る取り組み

① 現状の高潮防護計画に沿った整備の推進及び質的向上

② 住民にわかりやすい情報の発信

③ 地域住民等への意識啓発や知識の普及

- ・ 高潮発生メカニズムを知る
- ・ 高潮災害に弱いところを知る
- ・ 大規模浸水の形態や被害の様相を知る